

上越都市計画事業 上越市新幹線新駅地区土地区画整理事業

平成31年3月

施行地区の位置

本地区は、上越市の中心市街地である高田地区から南に3km離れた、妙高連山が眺望できる自然豊かな田園地帯に位置しており、北陸新幹線上越妙高駅を中心とする約28.5haの地区です。

地区周辺には国道18号(都市計画道路上新バイパス)、都市計画道路五智中田原線、都市計画道路中田原下箱井線、上信越自動車道上越高田インターチェンジがあるほか、北陸新幹線上越妙高駅に併設する、えちごトキめき鉄道上越妙高駅(旧JR 信越本線脇野田駅)があり、広域的な交通アクセスに優れています。

事業目的

北陸新幹線上越妙高駅が立地する広域交通結節点として重要な役割を担う地区であり、新幹線駅と在来線駅を一体駅として整備するための信越本線移設事業と駅へのアクセス道路整備を一体的に進めることにより、当市を含めた上越地域の新たな玄関口にふさわしいまちづくりを進めました。

また、本事業により都市計画道路、駅前広場、公園等の公共施設の整備、及び上越妙高駅を中心とする総合的な土地利用を図り、健全な市街地を形成するとともに、隣接する釜蓋遺跡と調和した景観形成を図りながら事業を進めました。

事業概要

事業の名称	上越都市計画事業上越市新幹線新駅地区土地区画整理事業
施行者	上越市
施行面積	約28.5ha
施行期間	平成16年度～平成30年度
事業費	

項目	事業費	内容
土地区画整理事業	91億円	道路、駅前広場、移転補償、上水道・ガス等
新駅周辺整備事業	112億円	自由通路、昇降施設、信越本線移設等
合計	203億円	

減歩率 平均約32.5% (公共減歩約28.1%、保留地減歩約4.4%)

整理前後の土地利用

種別	施行前			施行後		
	地積(m ²)	%	筆数	地積(m ²)	%	
公共用地	道路	43,045.90	15.12	337	89,058.22	31.28
	駅前広場				16,002.11	5.62
	水路	13,032.31	4.58	19	7,008.92	2.46
	堤	1,262.70	0.44			
	公園・緑地				9,080.79	3.19
計	57,340.91	20.14	356	121,150.04	42.55	
宅地	民有地	193,866.07	68.10	613	139,020.57	48.84
	市有地	20,407.73	7.17	71	14,527.59	5.10
	計	214,273.80	75.27	684	153,548.16	53.94
合計	271,614.71	95.41	1,040	274,698.20	96.49	
保留地				9,991.08	3.51	
測量増減	13,074.57	4.59				
総計	284,689.28	100.00	1,040	284,689.28	100.00	

整理前後の状況

整理前 全景 (平成17年7月)



整理後 東側から西側を望む (平成30年7月)



整理後 全景 (平成30年7月)



整理後 西側から東側を望む (平成30年7月)

